

## 親として、1人の人間として。

### 「人生100年時代」と本気で向き合うために疾病リスクを把握

味の素株式会社が開発した『アミノインデックス® リスクスクリーニング (AICS®)』は、1回の採血で「がん」「脳卒中・心筋梗塞」「認知機能低下」「糖尿病」のリスクをチェックできる検査です。今回は、当検査をはじめて受診したという第一生命保険株式会社の峯田さんをお招きし、お話を伺いました。



第一生命保険株式会社 法人業務部  
法人営業推進課 マネージャー  
峯田 知彰 (みねた ともあき) さん

## 受診のきっかけは、健康を「意識的に守っていきたい」から

— 峯田さんは今回はじめてアミノインデックス® を受診されたんですね。きっかけは何だったのでしょうか？

(峯田知彰：以下、峯田) 職業柄、生活習慣病や癌など健康リスクに対する知識はそれなりに持ち合わせているほうだと思います。しかし仕事と家庭で日々忙しく、人間ドックのような大がかりな検査にはどうしても腰が重い部分がありました。そんななか、40代を目前にして周囲で病気を患う方をちらほらと目にするようになったんです。家族のことを想えばこそ、後回しにしてはいけないと感じていたところでアミノインデックス® の存在を知りました。受診を決意した一番の決め手は、なんといっても「手軽さ」です。近隣の医療機関で1回採血するだけ(※1)でさまざまな病気に関するリスクがわかるのは、私にとって非常に魅力的でした。やはり子ども達が大きくなるまで責任をもって元気に働きたいですし、今抱えているリスクをきちんと把握して、意識的に健康を守っていきたいと思いました。

※1・・・1回の採血(約5ml)で検査が可能



## 採血1本で検査完了。アミノインデックス® は働く世代にもってこいと実感

— 受診してみて、良かった点や意外だったことがあれば教えてください。

(峯田) 会社の健康診断と比較しても、検査の所要時間はもちろん、指定の病院ではなく取り扱いのある近隣の医療機関を予約すればいいという点もよかったです。体感としては通勤前にサッと立ち寄れるくらい。その手軽さでありながら、「味の素」という馴染みのある企業さんが提供されているのも安心感がありますよね。肝心の検査結果ですが、自分では予想もしていなかった分野で高いリスクを抱えている事が判明し、家族も驚いていました。検査を受けなければ知り得なかったもので、妻は「自分も受けてみようかな」と興味を湧いたようです。

## 検査後のフォローアップも魅力の一つ。生活改善サポートアプリで食生活にも変化

— アミノインデックス® を受けたあと、日常生活に何か変化はありましたか？

(峯田) アミノインデックス® を受診した人は、生活改善サポートアプリ「aminoステップ」で検査結果の報告書を管理できるのですが、これも非常に便利でした。自分の結果に合った生活改善のアドバイスを受け取り、私の場合は「糖尿病リスクに対して大豆製品が有効」という情報を得てから意識的に摂るようになりました。また、自覚していたとおり運動量が足りていなかったもので、最近では1日に1回はオフィスのある15階まで階段を使ったり、通勤時に一駅前で降りてたくさん歩くようにしています。まだまだ変化は些細なものですが、私にとってアミノインデックス® を受診したことは大きな一歩でした。これを機に自分のため、家族のために「予防」という観点を持って、しっかりと健康を守っていきたいと思っています。

— リスクを把握して予防に努める。これからの新しい健康習慣になるかもしれませんね。本日はどうもありがとうございました。